

「上杉家の名刀と三十五腰」展 展示資料一覧

米沢：米沢市上杉博物館 2017年9月23日～10月22日
 埼玉：埼玉県立歴史と民俗の博物館 2017年11月3日～12月10日
 静岡：佐野美術館 2018年1月7日～2月18日
 ※「〇」は展示することを示します。ただし、都合により変更になる場合があります。
 ※埼玉県立歴史と民俗の博物館・佐野美術館では会期中、展示替えがあります。
 展示期間の詳細は各館の案をお待ちください。

番号	指定認定	資料名	号名等	附	時代	所蔵者	米沢	埼玉	静岡
プロローグ 上杉家名刀の成り立ち									
1	重文	大太刀 銘 備前国口口(倫光) 興国二年口口			南北朝時代(1341)	上杉神社	—	○	○
2	重文	大太刀 無銘 元重			南北朝時代	上杉神社	○	○	—
3		大太刀 銘 儀州長船盛重 文正元年二月日			室町時代(1466)	上杉神社	○	○	○
4	重文	長巻 無銘 片山一文字		黒漆長巻柄	鎌倉時代	上杉神社	—	○	○
5		野太刀の柄			南北朝時代	個人	○	○	○
6		菊花透鐸			南北朝時代	個人	○	○	○
7		上杉重房坐像			明治35年(1902)3月	個人	○	○	○
8	国宝	足利尊氏御教書			元弘3年(1333)12月29日	米沢市上杉博物館	—	—	○
9		細川勝元書状			(年未詳)12月21日	神奈川県立公文書館	—	○	—
10	千葉県	長尾景虎頬文写			永禄4年(1561)2月27日	妙本寺	—	○	—
11	国宝	足利義輝御内書			(永禄2年(1559))6月26日	米沢市上杉博物館	○	—	○
第一章 謙信時代の名刀									
12		上杉謙信像(不謙公御画像)			明治時代(19世紀)	法音寺	○	○	—
13	重文	太刀 銘 守次	般若の太刀	黒革包太刀柄	鎌倉時代末期	文化庁	○	—	○
14	重文	剣 無銘 禿祭劍		十二支蒔繪鞘	平安時代	上杉神社	○	—	—
15		短剣 無銘	豊後瓜実	黒漆合口柄	鎌倉時代	上杉神社	○	—	—
16	重美	太刀 銘 来国俊 元亨元年十二月日			鎌倉時代(1321)	日本美術刀剣保存協会	○	○	○
17		太刀 銘 国綱		黒革包太刀柄	刀身 鎌倉時代／柄 桃山時代	米沢市上杉博物館	○	○	○
18		三鈷柄剣		金銅装黒漆鞘	室町時代	宮坂考古館	○	○	○
19		太刀 銘 吉家作			鎌倉時代	個人	○	○	○
20	重文	太刀 銘 弘口		黒漆打刀柄	刀身 鎌倉時代／柄 桃山時代	東京国立博物館	—	○	—
21	重文	太刀 銘 一	姫鶴一文字	黒漆合口打刀柄	刀身 鎌倉時代／柄 室町時代	米沢市上杉博物館	柄	刀身	刀身
22	国宝	短刀 銘 儀州長船住景光 元亨三年三月日	謙信景光	小サ刀柄	刀身 鎌倉時代(1323)／柄 室町時代	埼玉県立歴史と民俗の博物館	○	—	○
23	重美	脇指 銘 相模國住人広光 康安二年十月日	火車切	小サ刀柄	刀身 南北朝時代(1362)／柄 室町時代	佐野美術館	○	○	○
24	重文	太刀 銘 豊後國行平作		秋草文糸巻太刀柄	刀身 鎌倉時代／柄 室町時代	佐野美術館	刀身	刀身	柄
25	重美	太刀 銘 長谷部国信	からかしわ		南北朝時代	個人	○	○	○
26		大太刀 銘 越後國住行光作 天文二十三年二月吉日			室町時代(1554)	上杉神社	○	○	○
27		黒漆鐵革包太刀柄			室町～桃山時代	米沢市上杉博物館	○	○	—
28	国宝	上杉本洛中洛外図屏風			室町時代(展示は複製)	米沢市上杉博物館	—	—	○
29		毛氈鞍覆			室町時代	上杉神社	—	○	○
30	国宝	歴代年譜 謙信公 卷五			江戸時代(元禄9年(1696))	米沢市上杉博物館	○	○	—
31	国宝	上杉謙信頬文			元禄3年(1672)6月15日	米沢市上杉博物館	○	—	○
32	国宝	両掛入文書箱			江戸時代	米沢市上杉博物館	—	○	—
33	国宝	近衛前嗣血書起請文			永禄2年(1559)6月	米沢市上杉博物館	—	○	○
34	国宝	北条氏照書状			(永禄12年(1569))6月9日	米沢市上杉博物館	○	○	—
35		唐草透彫烏帽子形兜			桃山時代	上杉神社	—	○	○
36	重文	白綾裏菊文胴服			桃山時代	上杉神社	○	—	—
37	重文	白綾桐文胴服			桃山時代	上杉神社	—	○	—
38	重文	白綸子紗透彫雲文胴服			桃山時代	上杉神社	—	○	—
39	山形県	大徳明王像			南北朝～室町時代	米沢市上杉博物館	—	○	○
40		不動明王八大童子像			南北朝時代	米沢市上杉博物館	○	○	○
41		念持仏			江戸時代	上杉神社	○	○	○
42		念持仏				宮坂考古館	○	○	○
43		泥足毘沙門天立像			鎌倉時代	法音寺	—	○	○
44	山形県	金銅五鈷杵			鎌倉時代	法音寺	—	○	○
45	山形県	金銅五鈷鈴			貞応3年(1224) 仁治2年(1241)	法音寺	—	○	○
46		如来尊宝印				法音寺	—	○	—
47		水晶数珠			室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館	○	○	—
48		上杉輝虎書状			(永禄5年(1562))8月24日	群馬県立歴史博物館	○	—	—
49		上杉輝虎書状			「永禄6」(1563)閏12月5日	群馬県立歴史博物館	—	○	—
50	国宝	上杉憲盛書状			(永禄12年(1569))7月15日	米沢市上杉博物館	—	○	—
51	新潟県	上杉輝虎折頬文			永禄7年(1564)6月24日	彌彦神社	—	○	—
52		米沢本川中島合戦図屏風			江戸時代(18世紀末～19世紀初)	米沢市上杉博物館	—	○	—
53		軍旗 紺地朱日輪紋			江戸時代	佐久市教育委員会	—	○	—
54		練革黒漆塗日紋軍配团扇			桃山時代	佐久市教育委員会	—	○	○

第二章 景勝時代の名刀

55	上杉景勝像			江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	—	○	—
56	国宝 上杉景勝腰物目録			桃山～江戸時代前期(展示は複製)	米沢市上杉博物館	○	○	—
57	重文 鏐 銘 城州埋忠作 文禄二年十二月日			桃山時代(1593)	上杉神社	—	○	○
58	太刀 銘 守家	とくよう	黒漆千段巻打刀柄	鎌倉時代	宮内庁三の丸尚蔵館	○	—	—
59	刀 無銘 正宗	名物 大柿正宗	黒漆打刀柄、鞘覆い	鎌倉時代	個人	○	○	○
60	重美 太刀 無銘 国宗		糸巻太刀柄	刀身 鎌倉時代／柄 桃山時代	林原美術館	○	○	○
61	重文 太刀 銘 助宗		革包太刀柄	鎌倉時代	松岬神社	—	—	○
62	太刀 無銘 菊紋	菊御作	黒漆打刀柄	鎌倉時代	東京国立博物館	○	—	—
63	重文 太刀 銘 備州長船兼光 延文三年二月日			南北朝時代(1358)	個人	○	○	—
64	重文 太刀 銘 備前国長船兼光 延文二年十二月日			南北朝時代(1359)	東京国立博物館	—	—	○
65	太刀 銘 則包		黒漆打刀柄	刀身 鎌倉時代／柄 桃山時代	個人	○	○	○
66	短刀 無銘 安則	瓜実安則	黒漆合口柄	刀身 南北朝時代／柄 江戸時代	個人	○	○	○
67	重美 太刀 銘 長船 長光 文永十一年十月廿五日	高瀬長光	黒漆打刀柄	刀身 鎌倉時代(1274)／柄 桃山時代	米沢市上杉博物館	○	○	○
68	重美 刀 銘 備州長船住兼光 康口三年十一月日	水神切		南北朝時代	株式会社 ブレストシーブ	○	—	—
69	山形県 紫糸威伊予佐五枚胴具足			室町末～桃山時代(16世紀)	上杉神社	○	—	—
70	鉄黒漆塗紺糸総裏製最上胴具足			室町時代(1563)	新潟県立歴史博物館	—	○	○
71	白糸威紅日の丸紋柄着初具足			桃山時代	佐久市教育委員会	—	○	○
72	上杉昇虎書状			(永禄5年(1562)か)2月13日	新潟県立歴史博物館	—	○	○
73	上杉景勝朱印状			天正12年(1584)9月2日	新潟県立歴史博物館	—	○	—
74	国宝 上杉景勝書状			(天正6年(1578))3月24日	米沢市上杉博物館	○	○	—
75	上杉景勝書状			(天正6年(1578))6月8日	群馬県立歴史博物館	○	○	—
76	上杉景勝書状			(天正7年(1579)か)3月3日	新潟県立歴史博物館	—	○	—
77	国宝 豊臣秀吉書状			(天正14年(1586))8月3日	米沢市上杉博物館	○	○	—
78	覚上公御書集 三			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室	—	○	—
79	覚上公御書集 十一			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室	—	○	—
80	覚上公御書集 十三			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室	—	○	—
81	覚上公御書集 十七之下			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室	—	○	—

第三章 歴代藩主の刀剣

82	短刀 銘 来国次		黒漆鶴足皮金装合口柄	鎌倉時代	株式会社 ブレストシーブ	—	○	—
83	刀 無銘 行光		黒漆打刀柄	鎌倉時代	個人	○	○	○
84	脇指 無銘 大進房		黒漆脇指柄	南北朝時代	個人	○	○	○
85	短刀 銘 左			鎌倉時代	株式会社 ブレストシーブ	—	—	○
86	重美 刀 切付銘 備州長船兼光 大町甚右門尉磨上之 嘉吉二年八月日 中心有之	大町兼光		南北朝時代	個人	○	○	○
87	重美 短刀 銘 備州長船住兼光 正慶元年十二月日			鎌倉時代(1332)	個人	○	○	○
88	重美 太刀 銘 備前国長船住光長 建武五年八月日			南北朝時代(1338)	個人	○	○	○
89	刀 無銘 織義弘	穿鑿郷		鎌倉時代	個人	—	—	○
90	太刀 銘 長光		糸巻太刀柄	鎌倉時代	個人	○	○	—
91	重文 脇指 銘 備中国守次作 延文二年八月日			南北朝時代(1357)	個人	○	—	—
92	萌黄糸威童具足			江戸時代	個人	—	—	○
93	唐草毛彫菊紋銀盃			明治時代(19世紀)	米沢市上杉博物館	○	○	—
94	国宝 德川秀忠御内書			(元和9年(1623))3月朔日	米沢市上杉博物館	○	—	○
95	御堂近火手記之図			明暦元年(1655)	米沢市上杉博物館	○	○	○
96	御堂年中行事			嘉永5年(1852)	米沢市上杉博物館	○	○	○

第四章 大名家の刀剣管理

97	御刀剣調 米沢之部			明治24年(1891)8月	佐久市教育委員会	○	○	○
98	刀剣台帳 「甲簿 式 刀剣之部」			近代	佐久市教育委員会	○	○	○
99	刀剣台帳 「甲簿 參 鎌長刀野太刀之部」			近代	佐久市教育委員会	○	○	○
100	刀剣台帳 「甲簿 參 鎌長刀野太刀之部」			近代	個人	○	○	○
101	上杉伯爵家刀剣持台帳			昭和10年(1935)	個人	○	○	○
102	刀剣台帳 「甲簿 式 刀剣之部」(複写)			昭和時代	個人	○	○	○
103	刀剣台帳 「甲簿 參 鎌長刀野太刀之部」(複写)			昭和時代	個人	○	○	○
104	名物牒(全)			弘化2年(1845)4月	日本美術刀剣保存協会	○	○	—
105	伊達家御宝物御太刀由緒書			江戸時代	東京国立博物館	○	○	—
106	徳川将军家「御腰物元帳」			明治2年(1869)	佐野美術館	○	○	—

エピローグ 未来へ

107	重美 短刀 銘 吉光	五虎退	黒漆小サ刀柄	鎌倉時代	個人	○	○	○
108	重美 太刀 銘 国宗		戒杖柄	刀身 鎌倉時代／柄 室町時代	個人	○	—	—